



実践に備えての練習

5月18日にスポーツセンターのプールでカヌー教室が行われました。救命胴衣を着用し、指導員の指示に従っての実技。今回初めて参加する人もおり、転覆したカヌーを自力で元に戻すのに苦労しているようでした。受講した皆さんは水面を滑らかに進むカヌーを楽しむとともに、自然の中での川下りに向けて真剣に取り組んでいました。

新体制での門出

旧早来町商工会と旧追分町商工会が一緒になり、4月1日にスタートした安平町商工会の第1回通常総会が5月16日にふれあいセンターいぶきで開催され、会員66名が当日会場に集まりました。

それぞれの商工会の決算状況や事業内容などを報告、活動方針や予算などが審議、可決され、役員も決まり新体制での門出。新会長になった中村幸三さんから、「商工業に



就任のあいさつをする中村会長
(左から3人目)

道路の維持のために使ってください

追分地区土砂生産協議会の役員が5月27日に追分庁舎を訪れ、「道路の維持や補修に使ってください」と町に寄付をしました。

土砂生産協議会は毎年、追分地区の農道などを中心にボランティアで清掃活動を行っています。当初は、大型ごみなどの投棄もありましたが、現在は回収するごみの量も4分1に激減。継続的な取り組みが功を奏したと話していました。



とって厳しい状況ですが、皆さまと力を合わせて安平町のまちづくりを進めていきたい」と就任のあいさつがありました。

市町村コーナーで地元産品を販売

陸上自衛隊第7師団創隊記念行事が5月25日に千歳祝梅の東千歳駐屯地で開催され、地域物産展では近隣の市町の特産品の販売コーナーも設けられました。

安平町からアンガス牛の肉や地元産のカマンベールチーズなどが出品されました。甘党にはメロンまんじゅうやぜんざい最中も好評でした。

